Creative Enzymes®

大腸菌由来のグルコース-6-リン酸脱水素酵素、組換え

Cat. No. DIA-407

Lot. No. (See product label)

はじめに

明	グルコース-6-リン酸脱水素酵素 (G6PD または G6PDH) (EC 1.1.1.49) は、細胞質内に存在する酵素で、次の化学反を触媒します：D-グルコース 6-リン酸 + NADP+ ↔ 6-ホスホ-D-グルコノ-1,5-ラクトン + NADPH + H+。この酵素はペントースリン酸路にあり、細胞（赤血球など）に還元エネルギーを供給する代謝路で、補酵素ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸 (NADPH) のレベルを維持します。
別名	EC 1.1.1.49; NADP-グルコース-6-リン酸脱水素酵素; Zwischenferment; D-グルコース 6-リン酸脱水素酵素; グルコース 6-リン酸脱水素酵素 (NADP); NADP依存性グルコース 6-リン酸脱水素酵素; 6-ホスホグルコース脱水素酵素; エントナー・ダウドロフ酵素; グルコース-6-リン酸 1-脱水素酵素; G6PDH; GPD; グルコース-6-リン酸脱水素酵素; 9001-40-5

製品情報

種	大腸菌
由来	E. coli
形態	3.2 M 硫酸アンモニウム中。
EC番号	EC 1.1.1.49
CAS登番号	9001-40-5
分子量	~ 56,770
活性	172 U/mg
濃度	~ 1,250 U/ml
等電点	~ 5.8
最適pH	7.6
最適温度	25°C
単位定義	1単位のグルコース-6-リン酸脱水素酵素（G6PDH）は、NADP+から1μmoleのNADPHを1分間で生成するのに必要な酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

調製方法	アッセイのために、この酵素は200 mMイミダゾールバッファー（pH 7.6）に1 mg/mLのBSAを含むように希釈する必要があります。使用する直前に酵素懸濁液をく混ぜてください。

保管・発送情報

保存方法	4°C
安定性	> 2年